四一九	シンガポールとの査証免除取極
211日 211日	(1) 查証免除
	シンガポール側口上書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2111	(7) 終了の通告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(6) 本取極の一時停止
四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(5) 入国又は滞在の拒否
四日 11	(4) 国内法令の遵守
四一一	(3) 査証免除の除外
211111	(2) 滞在期間の延長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
························	(1) 査証免除
·	日本側口上書
ページ	目次
(外務省告示三八号)	
昭和四十七年 二 月二十二日 告示	
昭和四十七年 一 月 一 日 効力発生	
昭和四十六年十二月(一)日(シンガポールで	
	(略称)シンガポールとの査証免除取極
上書)	シンガポール共和国政府との間の取極(口上書)< ②一部旅券査証の相互免除に関する日本国政府と

.

(7)	(6)	(5)	(4)	(3)	(2)
(7) 終了の通告	本取極の一時停止	入国又は滞在の拒否	国内法令の遵守	査証免除の除外	滞在期間の延長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

シンガポールとの査証免除取極

は継続して三億月をこえる期間滞在する意図をもつて日本国

NOTE VERBALE

(在シンガポール日本国大使館からシンガポール共和国外

	務省あての口上書)
	(訳文)
日本側口	日本国大使館は、シンガポール共和国外務省に敬意を表する口上書
上	の観光、文化及び通商に関する関係を促進するために、日本国とともに、日本国政府が、日本国とシンガポール共和国との間
	除に関し、千九百七十二年一月一日から相互主義に基づき次のに入国することを希望するシンガポール国民に対する査証の免
	措置をとる用意を有することを同省に通報する光栄を有する。
査 証免除	- つて、継続して三箇月をとえなハ期間帶在する意図をもつて(1) 有効なシンガポール旅券を所持するシンガポール国民であ
	日本国に入国することを希望するものは、査証を取得するこ
	となく、日本国に入国することができる。
)滞在期間	いて 査
延	国したシンガポール国民であつて、滞在期間を三箇月をこえ
	て延長することを希望するものの滞在期間の延長を許可する
	ことができる。
査証免除	③ ①の規定に基づく査証の要件の免除は、シンガポール国民
除	であつて、就職し、永住し、自由職業若しくは他の生業を営
	み、報酬を得る目的で芸能 (スポーツを含む。)に従事し、又

Singapore nationals who desire to enter Japan profession or other occupation, or of engaging in a public entertainment (including sport) with the intention of seeking employment or under paragraph (1) above shall not apply to permanent residence, or of exercising a (3) The waiver of the visa requirement extend the period of stay beyond three months. visa under paragraph (1) above, desire to

nationals who, having entered Japan without a tensions of the period of stay to Singapore

(2) The Government of Japan may grant ex-

obtaining a visa.

ing there for a period not exceeding three entry into Japan with the intention of stayvalid Singapore passports who are seeking

consecutive months, may enter Japan without

concerning the waiving of visas for Singapore

following measures from 1st January, 1972, pared to take on a reciprocal basis, the Japan and the Republic of Singapore, is pre-

nationals seeking entry into Japan:

(1) Singapore nationals in possession of

cultural and commercial relations between Japan, with a view to facilitating tourism, to inform the latter that the Government of the Republic of Singapore and has the honour

ments to the Ministry of Foreign Affairs of

The Embassy of Japan presents its compli-

否滞入 在国 の 拒 に の 遵守 守 一本 車 停 極 の 告終 了 ,の通 (7) $\boldsymbol{\gamma}$ (6)(5)(4)ガ は、 通告するものとする。 に入国することを希望するものについては、 日本国大使館は、 きる。 又は一部を一時的に停止することができる。このような停止 R 策上不適当なものであるときは、 日 シ る二箇月の予告をもつて前記の諸規定を終了させるととがで であるか又は外国人の入国に関する日本国政 N 国民 日本国政府は、シンガポ 千九百七十一年十二月一日 ポール共和国外務省に向 日本国政府は、 おける滞在の許可を拒否する権利を留保する。 本国の法令に服することを免除するものではない。 日本国政府は、当該シンガポール国民が好ましくない ンガポール国民又は滞在期間の延長を申請するシンガポー (1)外交上の経路を通じてシンガポール共和国政府に直ちに の規定に基づく査証の要件の免除は、 (に対し、外国人の入国、 以上を申 公の政策上の理由により以上の規定の全 し進めるに際し、ととに重ねて かつて敬意を表する。 ١ R ル共和国政府に対する書面 滞在、 シンガポ 日本国への入国又は日本国 居住及び出国に関する ールで 日本国に入国する 適用しない。 府の一般的な政 によ Ś $\hat{\boldsymbol{v}}$ 部 Ō

四二二

シンガポールとの査証免除取極

for remunerative purposes, or with the intention of staying there for a period exceeding three consecutive months.

(4) The waiver of the visa requirement under paragraph (1) above does not exempt Singapore nationals entering Japan, or applying for an extension of stay therein, from the necessity of complying with the Japanese laws and regulations concerning the entry, stay, residence and exit of aliens.

(5) The Government of Japan reserves the right to refuse leave to enter or stay in Japan in any case where the Singapore national concerned is undesirable or otherwise ineligible under the general policy of the Government of Japan relating to the entry of aliens.

(6) The Government of Japan may suspend the foregoing provisions in whole or in part temporarily for reasons of public policy. Any such suspension shall be notified immediately to the Government of the Republic of Singapore through the diplomatic channel.

(7) The Government of Japan may terminate the foregoing by giving two months' notice in writing to the Government of the Republic of Singapore.

The Embassy of Japan avails itself of this opportunity to renew to the Ministry of Foreign Alfairs of the Republic of Singapore the assurances of its highest consideration.

Singapore, 1st December, 1971.

上 | シ 書ルン 側ガ の滞 延 長 間 の査 証 外 除 査証免除 日 係 ポ (1)大使館に通報する光栄を有する。 から相互主義に基づき、 R (2)(3)敬意 本国民に対する査証 を促進するために、 1 $\frac{\partial}{\partial z}$ 就職 入国することを希望するものは、 三箇月をこえない期間滞在する意図をもつてシンガポ を許可することができる。 箇月をこえて延長することを希望するものの滞在期間 K $\hat{\boldsymbol{\nu}}$ ル共和国と日本国 シン 有効な日本国 ①の規定に基づく査証の要件の免除は、 シンガポ ンガポールに入国することができる。 ľ, を表するとともに、 ガ ポール共和国外務省は、 ガポールに入国した日本国民であつて、 永住し、 1 N 共和国政府は、 旅券を所持する日本国民であつて、 自由職業若しくは他の生業を営み、報酬を シンガポールに入国することを希望する の免除に関し、 との間の 次の措置をとる用意を有することを同 シンガポール共和国政府が、)観光、 (1の規定に基づいて査 在シンガポール日本国大使 査証を取得することなく 千九百七十二年一月一日 文化及び通商に関する関 日本国民であつて、 滞在期間を三 継続し シンガ この延長 証 1 なし ル 館

τ

NOTE VERBALE

訳

文

П

Ŀ

書

(シ ン

・ガポ 「あての

I

ル共和国外務省から在シンガ

ポー

N 日本国

天

使

館

口 上

書

commercial relations between the Republic of a view to facilitating tourism, cultural and visas for Japanese nationals seeking entry 1st January, 1972, concerning the waiving of reciprocal basis, the following measures from Singapore and Japan, is prepared to take on a Government of the Republic of Singapore, with the honour to to the Embassy of Japan in Singapore and has Republic of Singapore presents its compliments into Singapore: The Ministry of Foreign Affairs of the inform the Embassy that the

a visa. months, may enter Singapore without obtaining for a period not exceeding three consecutive Singapore with the intention of staying there Japanese passports who are seeking entry into (1) Japanese nationals in possession of valid

desire to extend the period of stay beyond pore without a visa under paragraph (1) above, Japanese nationals who, having entered Singamay grant extensions of the period of stay to (2) The Government of the Republic of Singapore three months.

or other occupation, or of engaging in nent residence, or of exercising a profession nationals who desire to enter Singapore with the intention of seeking employment or permaparagraph (1) above shall not apply to Japanese (3) The waiver of the visa requirement under ച

シンガポールとの査証免除取極

得る目的で芸能

三箇月をこえる期間滞在する意図をもつてシンガポールに入

(スポーツを含む。)に従事し、

又は継続して

四二三

告終 了 の 通 否滞入 在国 の又は の遵守令 一時停止の (7)(6)(5)(4)ح きる。 に重ねて日本国 通 Ø 政 Ъ ル シンガ のような停止は、外交上の経路を通じて日本国政府に直ちに る権利を留保する。 l 国する日本国民又は滞在期間の延長を申請 る二箇月の予告をもつて前記の諸規定を終了させるととが 国することを希望するものについては、 い府の (1)の規 告するものとする。 規定の全部又は一部を一時的に停止することができる。 Ø 千九百七十一年十二月一日にシンガポールで シンガポ シンガポール共和国政府は、 ルへの入国又はシンガポ のであるか又は外国人の入国に関するシンガポー シ 外 法令に服することを免除するものではない。 ンガポ ポー 国人の入国、 ----定に基づく査証の要件の免除は、 般的な政策上不適当なものであるときは、 N ール共和国政府は、 ール共和国政府は、 共 一大使 和 Ŧ 滞在、 館に向かつて敬意を表する。 外務省は、 ールにおける滞在の許可を拒否す 居住及び出国に関するシンガポー 以上を申し進めるに際 日本国政府に対する書 当該日本国民が好ましくな 公の政策上の理 適用しない。 シ する日本国民に対 ン ノガポ 由により以上 ールに入 シ N Ę 面 ンガポ 共和国 によ Ĉ ح ح 5 the assurances of its opportunity to renew to the Embassy of Japan Republic of Singapore avails itself of this may terminate the foregoing by giving two or in part temporarily for reasons of public may suspend the foregoing provisions in whole public entertainment (including sport) for months' stay in Singapore in any case where the Japanese reserves the right to refuse leave to enter or dence and exit of aliens. sity of complying with the Singapore laws and an extension of stay therein, from the neces-Japan. (7) The Government of the Republic of the diplomatic channel. immediately to the Government of Japan through policy. Any such suspension shall be notified (6) The Government of the Republic of Singapore Government of the Republic of national concerned is undesirable or otherwise (5) The Government of the Republic of Singapore regulations concerning the entry, stay, resinationals entering Singapore, or applying for paragraph (1) above does not exempt Japanese (4) The waiver of the visa requirement under consecutive months. of staying there for a period exceeding three remunerative purposes, or with the intention ing to the entry of aliens. ineligible under the general policy of the The Ministry of Foreign Affairs of the notice in writing to the Government of SINGAPORE, highest consideration. lst December 1971 Singapore relat-Singapore

シンガポールとの査証免除取極

四二四

シンガポールとの査証免除取極

(参考) 査証の免除を行なうことを確認したものである。この取極は、一九七二年一月一日から日本国とシンガポール 共和国との間で相互主義に基づき一部

四二五